



令和3年<sup>🌧️</sup>4月20日<sup>🌧️</sup>(火)

校長室より⑩



こんにちは。

今日は、二十四節気にじゅうしせつきの「穀雨こくう」です。穀雨とは、

「百ひゃくの穀物こくもつを潤うるおしてくれる雨」という意味。ちょうど種まきが終わって苗づくりが始まり、雨が必要な頃です。伸び始めた草木は雨に打たれて、よりいっそう緑を輝かがやかせます。せっかく気持ちのいい春なのに、「雨なんて残念」と思ってしまうかもしれませんが、植物たちにとっては恵みの雨なのです。

しょうがくかん はぐくむ ホームページ  
「小学館 HugKum」H P より

昨日も今日も気持ちの良い天気でしたね。でも、雨が降らないと植物しょくぶつが育ちません。次に雨が降ったときには、「穀雨」を思い出してください。

今日のお昼過ぎに、とても驚おどろいたことがありました。お休みをした担任の先生がいたので、そのクラスの給食の配膳はいぜんのお手伝いに行きました。配膳が終わって「いただきます。」をするとき、前に出た係の男の子が小さな声で、「今日、お誕生日たんじょうびの人がいます。みなさん牛乳を持ってください。校長先生、お誕生日おめでとうございます。カンパイ。」と言ってくれました。クラス全員が牛乳を持った手を挙げて(黙だまって)、お祝いの気持ちを示してくれました。学校で子供たちにお祝いしてもらえるのは、久しぶりだったので感激かんげきしてしまいました。その後、廊下ろうかで会うはちのこたちに「おめでとうございます。」と言われました。ちなみに今日から54歳さいです。

放課後ほうかごにあった懇談会こんだんかいも、その先生の代わりに参加しました。保護者の方々に、まずこのエピソードを話しました。8年ぶりの懇談会はちょっと緊張きんちょうしましたが、学級担任がっきゅうたんの頃ころに戻ったようで楽しい時間になりました。